

第3日曜日 家庭の日

家族ふれあいデー



家庭は 子どもが最初にああ社会

家庭が「いこいの場」「教育の場」
「明日の力を生み出す場」であり続けますように…。



毎月第3日曜日は家庭の日 「自分たちは、愛されている！」家庭や地域でのふれあいを重ねることで、子ども達は自然と感じ取ってくれるでしょう。それは心の糧となり、青少年の「自ら伸びる力」になるはずです。県民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 (公財) 青少年育成福井県民会議

青少年の健やかな成長を願い、家庭で、地域で—

話そう!!

お父さん
一日一度は
話そうよ

- 食卓を囲んで
「今日ね、こんなことがあったよ。」
など身近な話題。
- 「君を初めて抱っこしたとき父さんはね…」
など少しなつかしい話。
- 「家族でできるecoってなんだろう？」
など社会や地域、環境の話。



「話題がないから」
「忙しいから」って言わないで…。
子ども達は話したがっています。

楽しもう!!

楽しいね!!
家族みんなで
朝ごはん

- 家族で読書会をしよう。
- もっとふるさとを知ろう。
家族そろって福井県を探検だ!
- 少し早起きして、
季節を感じながら、みんなでウォーキング。
「おはようございます!」
近所の人にも元気にあいさつ。



家の中でも、外出しても、
家族がそろると
楽しいね。

協力しよう!!

お手伝い
いつも楽しく
やっています

ありがとう
役に立ってる
小さな手

- 一人ひとりが家族の一員。
子どもの年齢などに応じて、一緒に家事をしたり
分担させたりしたいものです。
- 家庭に伝わる「知恵」や「味」を
さりげなく伝えるきっかけにもなります。
- 「ここは君にまかせるよ」
「ありがとう!助かったわ!」
大人の一言が、子どもにやる気と自信を与えます。



「誰かの役に立って
気持ちいい!」
そんな経験をさせたいですね。